

平成30年和光市議会3月定例会

施政方針に対する質問

施政方針に対する発言通告書

平成 30年 2月 15日
午前・後 11時45分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 1番 会派名 公明党 氏名 齊藤克己

ページ	見出し	要 旨
P1	はじめに	<p>1. 昨年のアジア・エアガン選手権大会の「和光版おもてなし」を踏まえた「東京オリンピック・パラリンピック競技大会での心に残る多様な事業を実施」とはどのようなものか。</p> <p>2. 「どうすれば若い世代が安心して次世代を育てることができるのか、どうすれば継続的に生産年齢人口を確保し、活力を維持増進できるのか」との問題意識は「和光市まち・ひと・しごと創生総合戦略」につながるものであると考える。「結果的に選ばれる市」とはどのようなものなのか、改めて市長の見解を伺う。</p>
P2		<p>3. 昼夜間人口を指標に、「中長期的には現在の87%をまず、100%まで高める」としているが、地域におけるこのような選択は、中長期的な視点から慎重に判断する必要がある。昼夜間人口を指標としたねらいについて伺う。</p>
P3	平成30年度市政運営の基本的な考え方	<p>4. 「駅直結の交通ターミナル機能を併せ持つ再開発の実現を目指し、高度利用に向けた各種取組」を行うとあるが、30年度の具体的な取組みについて伺う。</p> <p>5. 「(仮称)和光北インター東部地区土地区画整理事業の立ち上げに向けて引き続き支援」とあるが、30年度の具体的な取組みについて伺う。</p>
P4		<p>6. 自治会活動、コミュニティ・スクール、地区社会福祉協議会などの取組みにより「地域における課題を地域の互助力により解決することができる地域社会の実現に向け施策を展開」とあるが、具体的な取組みを伺う。</p> <p>7. 「都市基盤整備において将来を見据えた積極的な投資を行い、安定的かつ継続的な税財源の確保による本市の『稼ぐ力』</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
		を高める」とある。都市計画税のご負担を市民に願ったところであるが、都市基盤整備における投資と財政的な効果について伺う。
P5	予算及び主要な施策の概要 基本目標Ⅰ	8. 和光市駅北側にある長期未着手の土地区画整理予定区域について「調査」、地権者との「意見交換」を行う意向を示されているが、その内容を伺う。
P6	基本目標Ⅱ	9. 「小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から道徳が特別の教科道徳と位置づけられます」とのことであるが、市長としての立場からお考えを伺う。
P7		10. 「難聴のある児童の特別な教育的ニーズに対応した専門性の高い教育を実施するため、本町小学校に特別支援学級を設置」とあるが、具体的な内容を伺う。
P8		11. 「放課後児童の居場所づくり」では、わこうっこクラブを新たに第三小学校、下新倉小学校でも実施するとのことであるが、全校実施について市の考えを伺う。
P8		12. 「平成32年度に市制施行50周年を迎えるにあたり、和光市史続編の編纂に取り組む」とあるが、内容について伺う。
P8		13. 「創造的な文化の振興」では、現在の積極的なアウトリーチによる演奏活動など取り組みについて評価するものであるが、文化振興について重ねて見解を伺う。
P9	基本目標Ⅲ	14. アーバンアクアの部分供用にあたり「荒川河川敷運動公園などの市内運動施設の体制の見直しを図る」としているが、方向性を伺う。
P9		15. 「日常生活圏域中央エリアにおいて『統合型地域包括支援センター』の設置」をあげられているが、詳細について伺う。
P10		16. 高齢者の単身世帯が増加する中「新たな互助サービスの創出と提供体制の充実、地域共生社会の実現を目指すサービス提供基盤の整備」とあるが、その内容を伺う。

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
P11		<p>17. 「低所得者の生活の安定と自立への支援」では、生活困窮者の相談支援体制、新たな就労訓練、就労の開拓・創出、負の連鎖を次世代に継続させない取組みについて伺う。</p> <p>18. 「地域との連携による健康・医療体制の推進」では、「救命救急医療寄附講座を平成30年度及び31年度において設置し、将来的には国立病院機構埼玉病院の救命救急センターとしての指定を目指す」としているが、内容について伺う。</p>
P12	基本目標Ⅳ	<p>19. 「国民健康保険の適正な運営」では、平成30年度以降の国民健康保険制度改正に対応し、第1期和光市国民健康保険事業計画等に基づき医療費の伸びを抑制し、適正な給付につなげるための取組み、保健事業の構築をあげられているが、改めて国民健康保険制度に対する市長としての見解を伺う。</p> <p>20. 「鉄道・バスの利便性の向上」では、「南口の駅ビル建設工事がいよいよ着工となり、合せて駅バリアフリー化の機能強化について鉄道事業者にあらゆる機会を通じて強く要望していく」とのこと。 駅ビル建設の詳細と駅機能の強化や駅バリアフリー化について市長の見解を伺う。</p>
P13		<p>21. 「ごみ減量・リサイクルの推進及び廃棄物の適正処理の推進」では、老朽化が進む清掃センターの更新に向けた取組みとして「長期的な視点のもとに今後におけるごみ処理施設の在り方を検討し、将来の方向性を確立」していくとしている。30年度の取組み、詳細を伺う。</p>
P14	Ⅴ構想の推進に当たって	<p>22. 「都市農業の推進と担い手の育成」では、「(仮称)和光市都市農業推進計画の策定」をあげられているが、その内容を伺う。</p> <p>23. 「さまざまな連携によるまちづくりの推進」では、友好都市4市と昨年相互交流宣言を行った県内3町村の30年度取組みについて伺う。</p>
P15	むすび	<p>24. 本市が、昨年、地方自治法施行70周年記念総務大臣表</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
P16		<p>彰を受賞したことについて改めて市長の見解を伺う。</p> <p>25. 「まちが持つポテンシャルを最大限にいかし、地域経営の視点に立ったまちづくりを進め、選ばれる自治体であり続けることがますます重要」との所見をのべられている。</p> <p>この他にも施政方針の中では「住み続けていただく」「中長期的には昼夜間人口比率を100%まで高める」といったキーワードを発信されているが、中長期的なまちづくりはゴールイメージが重要。</p> <p>活性化を重視するのか、居住環境の優れたまちを目指すのか。和光市のあるべきまちの未来とはどういったものなのか、市長の見解を伺う。</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

平成 30 年 2 月 16 日
午前・ 後 1 時 00 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 2 番 会派名 日本共産党 氏名 鳥飼雅司

ページ	見出し	要 旨
P. 1	はじめに	<p>1 2020年は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催と市制施行50周年が丁度重なります。オリンピック・パラリンピックはスポーツの祭典でもあり、世界各国が競技ではメダルを争いますが、平和の願いが詰まった祭典でもあります。この機会に、和光市において、市民が「平和ってなにか」が実感できる事業を要望しますが見解をお聞きします。</p>
P. 2		<p>2 市民の皆様と共に、郊外型の自治体のあるべき姿を体現するという気概をもって諸施策を推進することにより、結果的に選ばれる自治体づくりに邁進するとしています。選ばれる自治体の条件とは、市長はどのような認識を持っているのかお聞きします。</p> <p>3 首都東京に隣接し、鉄道面でも道路網でも大きなポテンシャルをもつ当市であります。働く世代の定住化に向けたまちづくりを推進していくとありますが、とりわけ官民連携のもと、その実現に向けた施策とは具体的に何かお聞きします。</p> <p>4 市税が生産年齢人口の減少等により増収は望めないと言われていますが、人口減少以外のその要因をお聞きします。</p>
P. 3	平成30年度 市政運営の基本的な考え方	<p>5 駅北口土地区画整理事業を着実に進めるとともに、北口駅前広場隣接地区については、駅直結の交通ターミナル機能を併せ持つ再開発の実現を目指しています。また、高度利用に向けた各種取組についてですが、和光市らしい特徴のあるまちづくりこそ、市民が望んでいることと考えますが、市長の見解を質します。</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
P. 3		<p>6 国道254号バイパス延伸を機会と捉えた土地利用の推進については、市街化編入と一体的な整備による新たな産業拠点の創出を目指す(仮称)和光北インター東部地区土地区画整理組合設立準備委員会が発足されましたが、これまでの経緯と平成30年度における事業内容についてお聞きします。</p>
P. 4		<p>7 地域における人と人との絆を深める各種取組を展開し、地域で支え合うコミュニティの形成を目指していますが、市民一人ひとりの時間と経済的ゆとりが伴わないと、実現は難しいと考えますが、市長の見解を問います。</p> <p>8 行政サービスを提供し続けるには、単に歳出を抑制するだけではなく、都市基盤整備において将来を見据えた積極的な投資を行い、安定かつ継続的な税財源の確保により本市の「稼ぐ力」を高めるとしていますが、「稼ぐ力」とは、都市基盤整備においてどれだけの税収を見込めるのかその見通しを問います。</p>
P. 5	基本目標 I	<p>9 和光市駅北側にある長期未着手の土地区画整理予定区域において、長期未整備の都市計画道路について見直しを行うとしていますが、その根拠と今の見通しをお聞きします。</p> <p>10 アーバンアクア公園について、平成30年度10月を目標にスポーツ施設の一部供用が開始予定ですが、施設内整備の内容とその料金体系が適正であるのかお聞きします。</p>
P. 6		<p>11 和光国際高校、和光特別支援学校及び和光南特別支援学校の公共下水道への接続に向け、市道476号線の中央分区分区枝線工事を実施し、市内の水洗化率の向上を図っていますが、下水道認可区域との関係をお聞きします。</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
P. 6	基本目標Ⅱ	<p>12 学習指導要領の改訂により、道徳教育を含め、改定後の学習指導要領に基づいた教育に適切に対応できるように、各種研修等を通じて教員の指導力の向上を図るとしてはいますが、どのような研修を想定しているのか、一方、広辞苑では「道徳教育とは、子どもに一定の行動様式や態度を身につけさせ、一定の価値を志向させ、理想を自覚させる教育」と記されています。こう言った意味からも、価値観の押し付けになるのではないかと危惧する訳ですが、道徳の教科化に対しての市長の見識を問います。</p>
P. 7		<p>13 すべての小中学校をコミュニティ・スクールに指定し、保護者や地域住民が学校運営に参画することで、学校が抱える様々な課題について情報共有し、解決に向け、学校、家庭、地域が連携して取り組む体制を市内の小中学校に導入していくとしていますが、現在の市内2校の小学校が実施されていますが、その評価と課題はどうかお聞きします。</p> <p>14 安全でおいしい学校給食の充実ですが、雪害や今後起こりうる豪雨などの影響で野菜の価格が高騰し、偏った献立になるのではないかと懸念します。食育の観点からも児童生徒の成長に必要な栄養摂取を給食で補っているという事実もありますが、給食に対しての市長の見識をお聞きします。</p> <p>15 昨年度、教育委員会において和光市立学校通学区域変更調査会が設置され、中学校の通学区域が平成30年度、入学される新1年生から変更される中学校がありますが、通学路の安全対策は十分に配慮されているのか質します。</p>
P. 8		<p>16 スポーツ・レクリエーション環境の整備において、今後アーバンアクア公園が正式に全面供用が可能となった際、荒川河川敷運動公園などの市内運動施設の体制を見直すとしていますが、一市民一スポーツと言われる中で、矛盾しているのではないかと考えますが、市長の考えを問います。</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
P. 9	基本目標Ⅲ	<p>17 人権啓発・教育及び平和推進において、小中学校において道徳が特別の教科道徳として位置付けられることは、人権教育推進にとって大きな転換点と述べています。また、平和祈念事業として、引き続き開催されるということですが、どのような計画になっているのかお聞きします</p>
		<p>18 日常生活圏域中央エリアにおいて「統合型地域包括支援センター」が設置され、地域包括支援センター、子育て世代包括支援センター、地域生活支援センター、暮らし・仕事相談支援センターといった支援拠点を統合し、ケアマネジメントを一元化に取り組むとしていますが、具体的にその体制を問います。</p>
		<p>19 多様な保育サービスの推進において、平成30年度においても待機児童の解消に努め、市内小規模事業所の連携先ともなる新設保育園の整備を進めるとしてはいますが、現在の待機児童と待機児童解消の見通しをどのように捉えているのか問います。</p>
		<p>20 保育サービスの質の向上を図るとしてはいますが、本来ならば有資格者をもって質を確保するべきですが、市の取り組みをお聞きします。</p>
P. 10		<p>21 きめ細 かな介護予防の推進において、重度認定者に対するターミナルケア、在宅での看取り等を含む重症化予防に重点を置いたケアマネジメント手法を確立するとしていますが、今後独居老人が増え、自宅での孤独死の問題も増加すると考えますが、具体的にケアマネジメント手法はどのようなシステム、手法なのかお聞きします。</p> <p>22 介護サービスの適正な提供において、中央エリアに小規模多機能型居宅介護事業所を併設した認知症対応型共同生活介護が整備されますが、このグループホームの役割、どういった条件の方（対象者）が入所できるのかお聞きします。</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
P. 11		<p>23 チャレンジドが安心できる障害福祉の推進、及び地域で支え合う福祉の推進において、障害者の就労、職業訓練から就労定着に至るまでの支援と雇用の確保に向けた取組を強化とありますが、就労者は増加傾向にあります。市内にある就労施設の状況と企業等への就労実績はどのようになっているのかお聞きします。</p> <p>24 低所得者の生活の安定と自立支援において、生活困窮者とされる人々が自分の描いた夢に向かって自己決定ができ地域で暮らし続けられる社会となるようにとしていますが、生活保護費は削減され、夢を描くことよりも日々の生活を切り詰めて暮らしていると嘆く方も少なくありません。適切な生活支援を充実するべきと考えますが、市の見解をお聞きします。</p>
P. 12	基本目標Ⅳ	<p>25 国民健康保険の適正運営において、市町村運営から都道府県単位での運営に制度が改正されますが、保険税の徴収において国民健康保険加入者の負担は非常に大きいものです。和光市では値上げを5%アップと抑えるとしていますが、県内の状況、近隣3市の状況をお聞きします。</p> <p>26 防災体制・消防支援体制の強化ですが、市民の皆様迅速かつ的確にお伝えする重要な施設である防災行政無線について、固定系子局整備工事を行うとしていますが、進捗状況をお聞きします。</p> <p>27 コミュニティ施設整備において、前文でも述べていたように、様々なコミュニティが活動するうえで、コミュニティ施設の役割は重要になってきます。老朽化やバリアフリーなどの問題もありますが、既存のコミュニティ施設は維持すべきと考えます。市長の考えを問います。</p>
P. 13		<p>28 市内循環バスについて、市民の皆様が利用しています。更なる利便性の向上を図るため、運行路線の見直しに取り組むとしていますが、これまでの運行路線の評価（中心的問題点）と課題に関してお聞きします。</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
P. 13		29 上谷津ふれあいの森用地の一部取得までの経緯を伺います。
P. 14	V構想推進に 当たって	30 協働型社会の構築では、現在休止中の協働事業提案型制度についてですが、休止に至った経緯をお聞きします。

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

平成 30 年 2 月 16 日
 午前・後 10 時50 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様 発言順位 3 番 会派名 新しい風 氏名 待鳥 美光

ページ	見出し	要 旨
p. 1	『はじめに』	1. 2020 年の「東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催と市制施行 50 周年を記念する多様な事業」の具体的なイメージはあるのか。
p. 2		2. 継続的に生産年齢人口を確保する具体的方策として、どのような取り組みを考えているか。
p. 2	『はじめに』	3. 「郊外型の自治体のあるべき姿」とはどのようなものか、市長のお考えをうかがう。
p. 2		4. 昼夜間人口比率を 100%を目標に高めていくための「官民連携の施策」とは具体的にどのような施策を想定しているか。
p. 2		5. 今回の都市計画税率の改定は、歳入歳出の適切なバランスを保っていくために、どこまで効果があると見込んでいるか。
p. 3	『平成 30 年度市政運営の基本的な考え方』	6. 駅直結の交通ターミナル機能を併せ持つ再開発の実現を目指すとするが、交通ターミナルとはバスターミナルを想定しているのか。
p. 3		7. 市街化調整区域であるがゆえにすでに乱開発に陥りつつある沿線地域とは、どのような実態を指しているのか。
p. 3	『平成 30 年度市政運営の基本的な考え方』	8. 「賑わいや活気とともに心が落ち着くようなまちづくり」とあるが、駅北口の区画整理、再開発においても、このコンセプトは通底するものと考えてよいのか。
p. 4		9. 地域コミュニティと連携した福祉のまちづくりについて、自治会、コミュニティ・スクール、地区社協と名前は異なっても実際にはメンバーが重なっている実態もある。さま

※見出しには、はじめに・平成 30 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標 I ~ V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
p. 5	『予算及び主要な施策の概要』 『基本目標Ⅰ 快適で暮らしやすいまち（都市基盤）』	<p>ざまな組織ができて、多様な人たちの連携が広がるのではなく、一定の人たちの負担が大きくなっていく実状をどう考えていくか。</p> <p>10. 都市基盤整備において将来を見据えた積極的な投資を行ってきており、今後もその方針が継続するが、これまでの投資は実際に本市の「稼ぐ力」を高めているのか、あるいは今後市税収入の増加が見込めるのか。</p> <p>11. 駅北口地区高度利用化推進室を設置したことの現時点での効果をうかがう。</p> <p>12. 平成 29 年度末で越後山地区が 79.5%、白子三丁目地区が 81.0%とあるが、平成 30 年度の進捗率の見込みをうかがう。</p> <p>13. 長期未着手土地区画整理予定区域については、平成 29 年度の施政方針でも検討していく旨言われていた。平成 30 年 3 月末までの調査業務委託に基づく検討の現在の進捗状況と、今後の地域整備構想策定に向けたタイムスケジュールをうかがう。</p> <p>14. 安全で快適な道路の整備で、新たに耐震補強工事に着手するのは、橋の長寿命化修繕計画の通り、谷戸橋、古美山立体橋、西寺の上橋ということによいか。</p> <p>15. 市内道路の整備等について緊急性や優先度をどのように決定していくのか。</p>
p. 6		<p>16. 配水管について、地震に強い管路への布設替えの平成 30 年度の実施率はどのくらいを想定しているのか。</p>
p. 7	『基本目標Ⅱ 自ら学び心豊かに創造性を育むまち（教育・文化・交流）』	<p>17. 全ての小中学校をコミュニティ・スクールに指定するとあるが、平成 29 年度に先行して導入した新倉小学校、白子小学校での成果をどう評価しているか。</p> <p>18. 難聴のある児童の特別な教育的ニーズに対応した専門性の高い教育を実施するため、本町小学校に特別支援学級を設置するということだが、専門性の高い教育の内容、現在</p>

※見出しには、はじめに・平成 30 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
p. 8		<p>のニーズについてうかがう。</p> <p>19. 放課後児童の居場所づくりの推進で、わこうっこクラブは平成 30 年度に計 5 校で設置されるが、その後の開設計画をうかがう。</p> <p>20. 中学校の通学区域変更について、現在地域包括ケアの日常生活圏域は概ね中学校区となっており、地域コミュニティも概ねそれに基づいて活動していると考えられる。地域との関係に影響はないか。</p> <p>21. 和光市史続編編さんの体制をうかがう。</p> <p>22. アーバンアクア公園のオープンに合わせて、荒川河川敷運動公園等の市内運動施設の体制見直しを行っていくとあるが、見直しの方向性をうかがう。</p>
p. 9	『基本目標Ⅲ 健やかに暮らしみんなで支え合うまち（保健、福祉、医療）』	<p>23. 男女共同参画社会の実現で、第 3 次和光市行動計画男女共同参画わこうプランは、LGBT について人権尊重の観点から理解を深める啓発が盛り込まれているが、平成 30 年度の取り組みをうかがう。</p> <p>24. 中央エリアに設置する「統合型地域包括支援センター」について、具体的な場所、体制・人員をうかがう。また、統合型地域包括支援センター設置後は、現在の各支援拠点はなくなるのか。</p> <p>25. 平成 30 年度の新設保育園整備予定をうかがう。また和光市保育課程に基づく保育サービスの質の向上において、保育コーディネーターの役割をうかがう。</p>
p. 10		<p>26. 安心して楽しい育児の推進、および地域における健やかな子育ての実現で、「わこう版ネウボラ」による母子保健ケアマネジャー、子育て支援ケアマネジャーによる相談事業や、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援について、現状の人員配置で十分な支援ができているのか。</p>

※見出しには、はじめに・平成 30 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、「行空けてください。」

ページ	見出し	要 旨
p. 11		<p>27. 高齢者の生きがいと社会参加への支援で、高齢者や家族のサービスニーズに的確に対応するため、新たな互助サービスを創出するとあるが、具体的にはどのようなサービスか。</p> <p>28. 介護サービスの適正な提供で、第6期計画の「長寿あんしんランドデザイン」にあるサービス基盤について、次期への変更が承認された件以外は今年度中に完了見込みか。</p> <p>29. チャレンジドが安心できる障害福祉の推進で、基本方針の4番目「地域を基盤とした医療・福祉・保健の包括的支援体制を公・民・学の協働により構築」とは具体的にどのようなことを想定しているか。</p> <p>30. 低所得者の生活の安定と自立への支援で、「新たな就労訓練、そして負の連鎖を次世代に継続させないための適切な生活支援」に関する取り組みの具体的内容を伺う。</p> <p>31. 「東京オリンピック・パラリンピック開催による健康づくりの機運上昇を捉えたヘルスサポーターによるわがまち・わが地域の健康づくり」とは具体的にどのような内容か。</p> <p>32. 朝霞地区四市連携による救急医療の専門医の人材育成を目的とした救命救急医療寄附講座の四市の負担割合をうかがう。</p>
p. 12	『基本目標Ⅳ	<p>33. 防災倉庫を30年度2か所更新するとのことだが、倉庫自体の更新なのか、備蓄品も含めての更新なのか。</p>
p. 13	安らぎと賑わいある美しいまち（生活・環境・産業）』	<p>34. 水環境の保全対策で、引き続き雨水貯留槽の設置費用や既存住宅における雨水浸透施設の設置費用の助成を行うことのみ施策として挙げられているが、雨水貯留槽の補助は平成24年度から始まり28年12月の段階でのべ40件、雨水浸透施設は平成27年度から補助が始まり、この時点で実績なしということだった。その後の実績はどうか。また今後活用されていく見込みについてどう考えるか。</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
p. 14		<p>35. 地域ブランド推進で、市内産業の活性化と賑わいのあるまちづくりを目指すため、公共施設を活用した新たなイベント等を実施していくとあるが、新たなイベントとしてどのようなことを考えているのか。</p> <p>36. 中小企業の育成支援、および魅力ある新たな産業の推進で、工場等移転利子補給補助金制度の活用等により新産業地区への誘致を促すなど、市内における産業振興を図っていくとあるが、平成 26 年 9 月から始まったこの補助金制度の実績は、平成 28 年 3 月時点で 1 社と委員会であがった。その後、実績はあがっているのか。またこの制度は新産業地区への企業誘致に効果的だと考えられるか。</p> <p>37. 都市農業の推進と担い手の育成で、農業施策に関する総合的な計画として（仮称）和光市都市農業推進計画を策定していくとあるが、これは平成 27 年に成立した都市農業振興基本法、平成 28 年に策定された都市農業振興基本計画に基づくものという理解でよいのか。</p>
p. 15	『V 構想の推進に当たって』	<p>38. 協働事業提案制度の見直しの進捗状況をうかがう。</p> <p>39. 公共施設マネジメントの中で、インフラ・マネジメントについての基本的な考え方をうかがう。</p>

※見出しには、はじめに・平成 30 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標 I～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

施政方針に対する発言通告書

平成 30 年 2 月 15 日
午前・ 後 2 時 10 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 4番 会派名 緑風会 氏名 内山 恵子

ページ	見出し	要 旨
1	はじめに	(1) 初めての国際大会である2017アジア・エアガン選手権大会の成果を踏まえ、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け和光市としてどのように関わろう としているか。
2		(2) 市政施行50周年の節目を迎えるにあたり、その事業予定と内容を、どの様に考えるか。
3	平成30年度市政運営の基本的な考え方	(3) 和光市の持つ位置的ポテンシャルと生活環境に対するポテンシャルを活用し、働く世代の定住化に向けたまちづくりの推進を実現するため、どのような施策を考えているか。
4		(4) 和光市を取り巻く環境の変化を的確に捉え、市の魅力でもある緑や湧き水などの美しい自然環境を守りつつ、住宅都市として良好な環境を維持するため、どのような施策を行うか。
5	予算及び主要な施策の概要 基本目標Ⅰ	(5) 学校区を単位とした地域コミュニティづくりのために自治会、コミュニティスクール、地区社会福祉協議会による地域で支えあうコミュニティの形成のための施策をどのように展開させるのか。
		(6) 和光市駅北側にある長期未着手の土地区画整理予定区域について現状を把握するための調査を行った上で、当該地域における今後のまちづくりの方向性については地権者との意見交換を行った後、場合によっては廃止を決定するのか。 長期未整備の都市計画道路について見直し後はどのような方向性になるのか。
		(7) 交通安全対策の推進では、通学路の安全対策を実施するとあるが、それ以外の生活道路の安全対策はどのように考えているのか。

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
6	基本目標Ⅱ	<p>(8) 安全な水の安定供給では、平成30年と31年度の2か年で南浄水場第1・第2配水池改修を行うとともに、配水管を地震に強い管路に布設替えを行うが、配水管の布設替え工事が完了する時期はいつ頃になるのか。</p> <p>(9) 平成30年度からの「特別の教科道徳」に対応するために、行う研修は、埼玉県が計画する研修に参加するのか。</p>
7		<p>(10) 全ての小中学校でコミュニティスクールに指定されるが、その具体的な内容について市はどの様に関わるのか。</p> <p>(11) 小中学校の配置・規模の適正化の推進では、市立中学校の生徒数の偏在により生じた格差を通学区の変更で規模の適正化が図られたとあるが、本当に適正化されているか。 今後も通学区の変更のみで対応するのか。</p>
8	基本目標Ⅲ	<p>(12) アーバンアクア公園の一部のスポーツ施設が供用開始となるが、全面的に使用できるようになった後の荒川河川敷運動公園の体制見直しの方向性についてどのように考えているか。</p> <p>(13) 和光市スポーツ推進計画に掲げる「一市民一スポーツ」で、今後も関係団体と連携し「する」、「観る」、「支える」という観点からのスポーツに親しむきっかけ作りになるような取り組みを行うとあるが、どのような団体との連携を予定しているのか。</p>
9		<p>(14) 日常生活圏域中央エリアに「統合型地域包括支援センター」を設置し、地域包括支援センター、子育て世代包括支援センター、地域生活支援センター、暮らし・仕事相談センターといった支援拠点を統合し、ケアマネジメントの一元化に取り組むが、中央エリア以外の予定はあるのか。</p> <p>(15) 多様な保育サービスの推進で平成30年度に整備予定の新設保育園はどの地域に整備するのか。</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、「行空けてください。」

ページ	見出し	要 旨
10		<p>(16) 高齢者の生きがいと社会参加への支援において、新たな互助サービスの創出と提供体制の充実、地域共生社会の実現を目指すサービス提供基盤の整備とはどのようなものか。</p> <p>(17) 介護サービスの適正な提供における良質な介護を担うことが出来る人材の質・量の確保をどのように行うのか。</p>
11		<p>(18) 低所得者の生活の安定と自立への支援における、生活困窮者の総合相談・調整・支援の体制づくり、新たな就労訓練、就労の開拓・創出、そして負の連鎖を次世代に継続させないための適切な生活支援に関する取組とは、どのような内容か。</p> <p>(19) 市民の健康づくり行動への動機付け及び定着を促進するため、埼玉県コバトン健康マイレージ事業と連携したわこう健康マイレージを新たに開始するが、具体的な内容は。</p> <p>(20) 救命救急センターの整備と機能化実現のための課題と今後の見通しについてうかがう。</p>
12		<p>(21) 国民健康保険の適正な運営における適正な給付につなげるための取組とは、どのような取組か。</p>
13	基本目標Ⅳ	<p>(22) 防災行政無線の整備と今後の予定についてうかがう。</p> <p>(23) 地域と連携した防犯対策の推進における自主的な防犯活動の支援では、どのような支援を行うのか。</p> <p>(24) コミュニティ施設の整備における、コミュニティ施設がない地域への整備についてはどのように対応するか。</p> <p>(25) 和光市駅南口の駅ビル建設工事に合わせた、バリアフリー工事の具体的な内容についてうかがう。</p> <p>(26) 市内循環バスの運行経路見直しを行う時期はいくつかう。</p> <p>(27) 清掃センター更新に向けたごみ処理施設の在り方検討の現時点での方向性についてうかがう。</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
14		<p>(28) 和光ブランドの商品を市内外に発信し、市内産業の活性化と賑わいのあるまちづくりを目指すため、公共施設を活用した新たなイベント等を実施するとあるが、どのようにおこなうのか。</p> <p>(29) 都市農業の推進と担い手の育成にある木曜市、怪トラ市等の実施に加え、和光農産物直売センター、市内の庭先販売所や農業者が行う収穫体験事業等の取組を積極的に周知し、和光市農産物の「わこ産わこ消」の一層の拡大を図ることにより、農業者の営農を地域で支える仕組みづくりを推進とあるが、地域で支えるために必要な積極的な周知のため何を行うか。</p> <p>(30) 市民参加の推進で若い世代の市民参加の促進のための取組についてうかがう。</p> <p>(31) さまざまな連携によるまちづくりの推進で、佐久市、十日町市、那須烏山市、東松山市の友好都市4市に加え、和光市と相互交流宣言を行った埼玉県内の小川町、東秩父村、寄居町の3町村との地域間交流が、教育、文化、経済、スポーツなど幅広い分野で行われているが、東日本大震災以来6年間職員を派遣した大船渡市とはどのように交流するのか。</p>
15	V 構想の推進に 当たって	<p>(32) 市民の期待に応える職員の育成では、内部研修、外部研修への積極的な参加を促すとあるが、どのような部署での研修を予定しているか。</p> <p>(33) 市有施設の適切な保全では、「第1次和光市公共施設マネジメント実行計画」に基づき、市が保有する全公共施設を自治体経営の視点から総合的かつ統括的に企画、管理及び利活用を行う公共施設マネジメントとして、施設の長寿命化、大規模建物の複合化・多機能化を図るとともに民間活力の活用等による財源確保に取り組むとあるが、どのような構想が具体的に示してもらいたい。</p> <p>(34) 防災拠点として、市庁舎の機能強化とバリアフリー対策を行うが、機能強化の観点では現時点の計画で十分か。</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標1～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
16	むすび	<p>(35) 広聴活動の推進では、収集した市民の声をどのように市政に活かすのか。</p> <p>(36) 高齢化社会の進展に伴う社会保障関係経費等の義務的経費増加や公共施設等の維持管理に要する経常経費の増加等により今後の都市基盤整備などの投資的経費の財源確保が困難とあるが、課題の解決のための考えをうかがう。</p>

施政方針に対する発言通告書

平成 30 年 2 月 14 日
午前・ 後 1 時 00 分受付

次のとおり発言したいから通告します。

和光市議会議長 様

発言順位 5 番 会派名 日本維新の会 氏名 金井伸夫

ページ	見出し	要 旨
1	はじめに	1. どうすれば若い世代が安心して次世代を育てることができるか、どうすれば継続的に生産年齢人口を確保し活力を維持増進できるかについて最も有効な解答は我が国の不公平で空洞化した税制を見直し、所得税から資産課税への転換、公平で簡素な税制とすることにあると認識しますが、見解をうかがいます。
3	平成 30 年度市政運営の基本的な考え方	2. 和光市駅周辺の拠点性の形成に向け、北口駅前広場隣接地区の高度利用の取組については該当街区の地権者の方々の理解と協力が不可欠であります。現状の地権者の理解と協力のほどをうかがいます。
3		3. (仮称) 和光北インター東部地区土地区画整理事業の立ち上げに引き続き支援を行うということですが、来年度の実施事業についてうかがいます。
4		4. コミュニティスクール、地区社協など地域における人と人との絆を深める取組、地域で支え合うコミュニティの形成は行政の地域力に期待したい問題意識と考えますが、行政の抱えた課題を具体的に地域に示すことをしなければ地域は動かないと考えます。施策の展開にあたって地域に個別具体的に課題を開陳する必要があると考えますが、いかがですか。
5	予算及び主要な施策の概要 基本目標 1	5. 越後山と白子三丁目の土地区画整理事業について平成 30 年度に予定する事業内容を、それぞれうかがいます。
5		6. 和光市駅北側長期未着手土地区画整理予定区域については都市計画道路の整備を含め毎年のように見直すとは繰り返していますが、そもそも 4 階建て以上の建物が建てられないという規制の網をかけたまま放置しておいたため、今や狭い道路に分譲住宅が密集する状況となっております。このような状況

※見出しには、はじめに・平成 30 年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標 1～V・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1 行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
6	基本目標Ⅱ	<p>を打開するため権利変換という再開発手法を使って住宅を高層化して空いた土地に道路などの公共施設を設けるまちづくりを住民と一緒に進めたらどうかと考えますがいかがですか。</p> <p>7. 教育大綱の見直しについて3つの基本方針と基本理念を掲げていますが、なぜか子どもの学力向上を目標に掲げないのは教育界が本音を避けているように思われます。学力の向上を図り、子どもが社会にでても困らない学力の習得も目標に掲げるべきと考えますが見解をうかがいます。</p>
9	基本目標Ⅲ	<p>8. 平成30年度に日常生活圏域中央エリアにおいて統合型地域包括支援センターを設置し地域包括支援センター、子育て世代包括支援センター、地域生活支援センター、暮らし・仕事相談センターを統合しケアマネジメントの一元化に取り組むということですが、組織の屋上屋を重ねることにならないように、その費用対効果を検討する必要があると考えます。費用対効果のほどをうかがいます。</p>
11～12		<p>9. 国立病院機構埼玉病院の救命救急センターの指定を目指すということですが、指定されるには今後どのような課題をクリアする必要があるのかうかがいます。</p>
12～13	基本目標Ⅳ	<p>10. 市内循環バスについては前回の見直しでは駅を中心とした経路に見直し、北コースと南コースに中央コースを加えましたが、中央コースの利用が伸びず、全般に期待したほど利用者が伸びなかったと考えます。今後の運行経路の見直しの方向性とスケジュールについてうかがいます。</p>
13		<p>11. 湧水・緑地の保全と再生において平成30年度は上谷津ふれあいの森用地の一部を取得とじていますが、取得に至った経緯と当地の今後の整備計画についてうかがいます。</p>
16	むすび	<p>12. 高齢化の進展に伴う社会保障関係費をはじめとする義務的経費の増加、公共施設等の維持管理に要する経常経費の増加等を勘案すると今後都市基盤整備などの投資的経費の財源確保が困難になることも予想されると思いますが、和光市財政は中長期的に財政需要の伸びほどに歳入は増えず財政赤</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。

ページ	見出し	要 旨
		<p>字が拡大していく見通しです。このギャップを埋めていく施策と方針についてうかがいます。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

※見出しには、はじめに・平成30年度市政運営の基本的な考え方・予算及び主要な施策の概要・基本目標Ⅰ～Ⅴ・むすびを記入し、次の発言事項に移るときは、1行空けてください。